

第3回南高教養アップ講座

講師 松山東雲女子大学人文科学部 小野 紳一郎 教授

演題 「アメリカ映画の楽しみ方」

【要旨】 日本語字幕スーパーのあるアメリカ映画を鑑賞していると、つつい日本語の文字を目

で追っている時がありませんか？画面にはまだまだあなたの気付いていない監督の意図が隠されているかも？英語聴解能力アップの方法を伝授します。

【生徒の感想】

○私は英語があまり得意ではなく、今回の講座で何か考え方が変わりはないかと思

い、この講座に参加しました。そして、今私たちは大学に進学するための道具として英語を学んでいるけれど、将来的には「英語を」ではなく「英語で」学ぶという発想の転換をしていかなければならないと感じました。

○一つの映画をとっても観る方法や視点を変えれば、様々な発見があり、言語を学ぶ上で大きな助けになることが分かりました。ただ映画を観て楽しむだけでなく、映画を観て学ぶこともできたらより良いと思うので実践してみたいです。今回の講座を通して、英語を学ぶのではなく、英語で何かを学ぶという意識が大切だということが特に印象に残りました。また、英語を含め、言語の奥深さも実感することができました。これからグローバル化が進んでいく社会で生き抜くために、英語に対する取り組み方を改めてみようと思いました。

○私は **Back To The Future** を観たことがありましたが、主人公と科学者のおじさんの会話にそのような言葉の変化の面白みがあったとは知りませんでした。言葉は生き物という言葉が印象的でした。早く英語をマスターして、このような面白さを自分で見つけられるようになりたいです。

○今回の教養アップ講座で今と昔で使われる英語の変化、「言葉は生きもの」の意味を知ることができました。日本語において平安時代と今で同じ単語でも違う意味になっている言葉は多くありますが、同じことが英語でも言えることを知り、外国の歴史を踏まえた言語学習をしていきたいと思いました。アメリカ映画の視聴では、自分は普段、日本語音声、字幕スーパーで満足していましたが、英語でしか表現することができない言葉を知ることができ、家に帰ってから実際に聞いてみたいと思いました。英語を何のために学ぶのか、将来どう使いたいかをキャリアデザインの中に位置付けながら学習していきたいです。

○「**Study English**」ではなく「**By English**」という言葉に強く心を打たれました。私の知

人が海外の支社へ派遣されることになり、英語を学習し直しています。英語が主流になっていくであろう社会では、ただ単に英語を学習するだけでダメなんだということに気付きました。私は将来、海外での医療活動に携わりたいと思っているので、今日教えてもらったアメリカ映画の楽しみ方をうまく活用して、自分の英語力の向上につ

なげていきたいと思いました。

- 私は、今日の講座を聞いて「英語で何かをする」ことの大切さを学びました。普段、英語を学ぶことに意識を置いてしまっていたので、学ぶだけでは意味がない、使えるように頑張ろうと思いました。また、映画をいろいろな手段で観たり、聞いたりすることで理解が深まったので、楽しみ方についてもストーリーを楽しむだけでなく、昔の言い回しとの違いも感じながらたくさん発見できたらしいなと感じました。「楽しみながら英語で何かをする」を目指して学習していきたいです。
- 今回の講座を通して、英語のままで映画を観てみるのはとても面白いことだと思いました。実際の声や口調など字幕に夢中にならずに観ると、また今までと違った楽しみ方ができると思いました。また、英語を学ぶ上で、それをどう使っていくのかというのを考え直すきっかけになりました。英語を使って外国人とコミュニケーションをとるだけでなく、それを生かした職業に就けるように今からしっかり準備していきたいです。
- 今回の参加は、英語が好きで英語について話を聞いてみたいと思ったのがきっかけだったけど、今日の60分はもっと英語を学びたい、英語を使って何かに挑戦してみたいという気持ちがふくらんだ充実した60分間でした。今まではアメリカ映画と聞くと少し抵抗があったけど、今日の講座を終えて、アメリカ映画に興味を湧いたし、自分が知っている単語も含まれていたの少し親近感が湧きました。またこのような機会があれば参加してみたいです。
- 初めて参加しましたが、60分あっという間に過ぎました。私は人文学部に進もうと思
っているのですが、その時代のことを知る手段として映画を鑑賞するのも面白いと思
いました。何年前にオペラを観に行ったとき、言葉が分からず、舞台の横に設置さ
れていたパネルに書かれている日本語訳を追うことになり、十分に劇を楽しめません
でした。今は入試のための英語学習ですが、自分が楽しむために英語を学びたいです。
- 普段私はアメリカ映画を観るとき、音声は英語だけれど、日本語または英語の字幕を
つけていました。だから、字幕なしで観るのは初めてのことでした。でも、字幕なし
で観ることで英語を聞き取る演習にもなるし、現代の日本語はどのような英語に置き
換えられるのかを学ぶことができました。また、“英語で学ぶ”というフレーズが心
に残りました。英語を使った資格、職業など、英語によって自分の活動の幅が広げら
れるようにしていきたいと思いました。世界をまたぐ人になれるように頑張ってい
きたいです。